

USB 通信(パソコン-GX8 の転送における)トラブル対処法

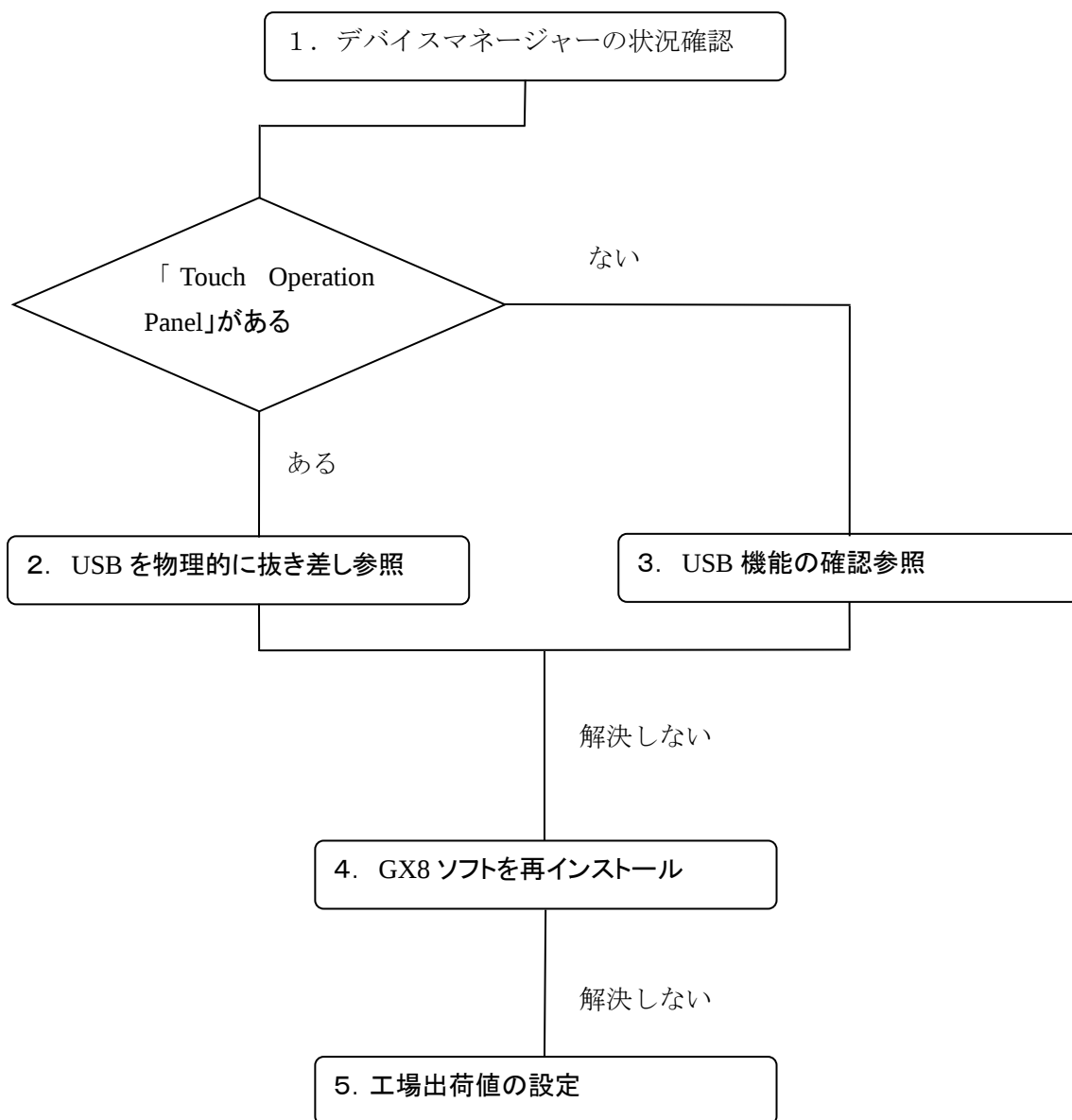
※過去の事例をもとに解決をした事例を紹介。この手段を用いて、解決しない場合は、弊社技術問い合わせ窓口にてお問い合わせください。

※GX8のソフトは最新バージョンを使用することが前提となります。最新バージョンに関しましてはダウンロードページにある「作画ソフトバージョン履歴」よりご確認ください。

目次:

1. デバイスマネージャーの状況確認
2. USB を物理的に抜き差し
3. USB 機能の確認
4. GX8 のソフトを再インストールする
5. GX8 本体の工場出荷値の設定

【USBトラブル対応簡易フロー】



1. デバイスマネージャーの状況確認

GX8 ソフトをインストール後、パソコンと GX8 を USB にて接続し、デバイスマネージャーより接続を確認下图の「Touch Operation Panel」があるかを確認する。



2. USB を物理的に抜き差し

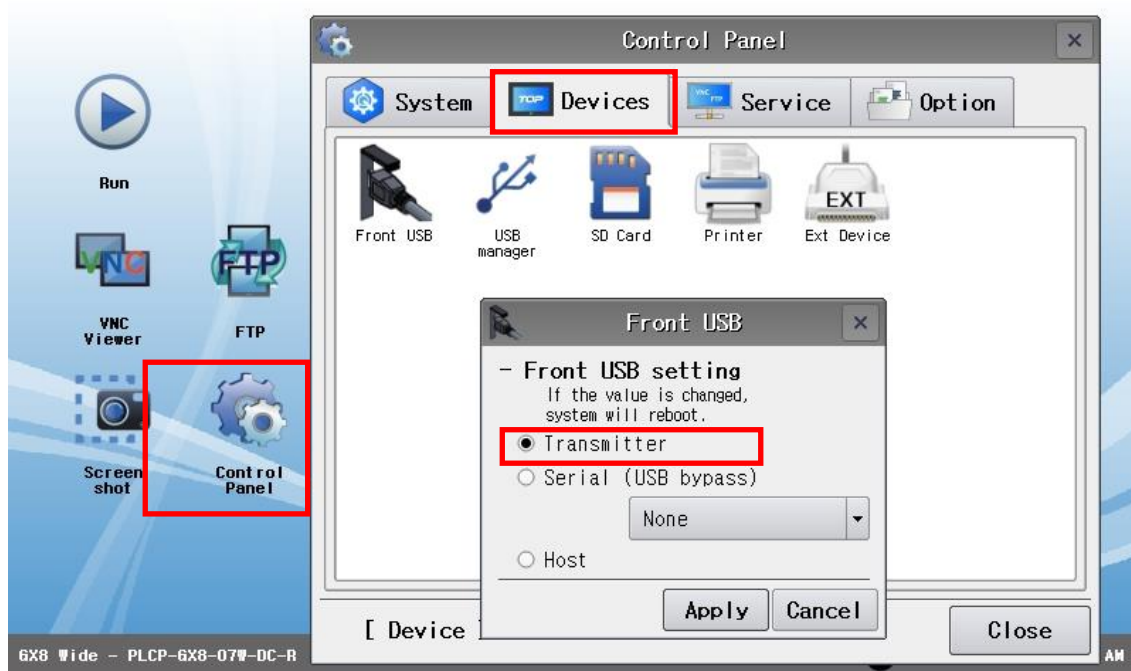
必ず GX8 側の USB を抜き差しをして確認をしてください。(GX8 の仕様上、GX8 の抜き差しをすることで USB 認識を判断します)



3. USB 機能の確認

※この操作は GX8 本体からの設定です（ソフトでは操作不可）

GX8 の本体のメニュー画面より Control Panel の「Device」→「Front USB」を選択。その中の「Transmitter」が選択されているか確認をする。



4. GX8 のソフトを再インストールする

現状の GX8 のソフトを一度アンインストールし、再インストール作業を行います。ただし、ソフトをダウンロード中にソフトが壊れている可能性もあるため、可能な限りソフトのダウンロード自身を再度行うことを強く推奨いたします。

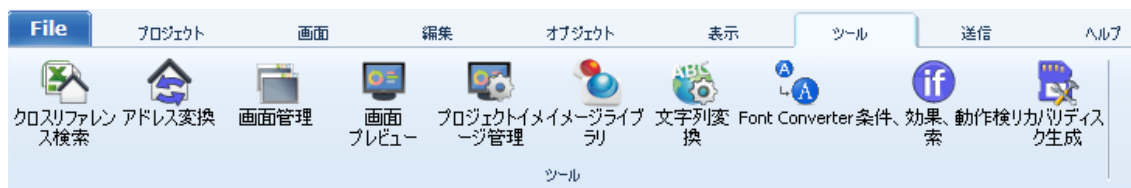
※ソフトが壊れるパターン：ダウンロード中に通信障害等にて一度ダウンロードがストップしその後再開などでうまくいかなかったパターンはございます。

5. GX8 本体の工場出荷値の設定

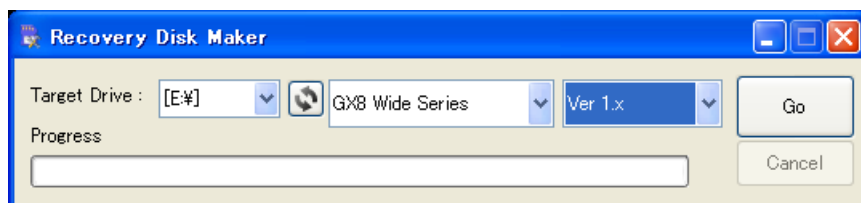
1. リカバリディスクの作成

① はじめに、SD カードをパソコンにセットします。

② GX8 Design Studio を起動し、メニューの[ツール]タブにある「リカバリディスク生成」をクリックします。

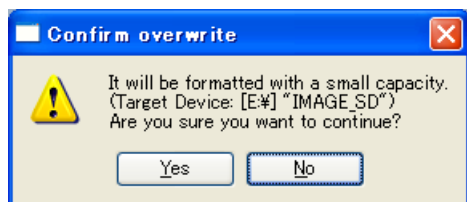


③ 下図が表示されますので、GX8 モデルとバージョンを選択し、「Go」ボタンをクリックします。

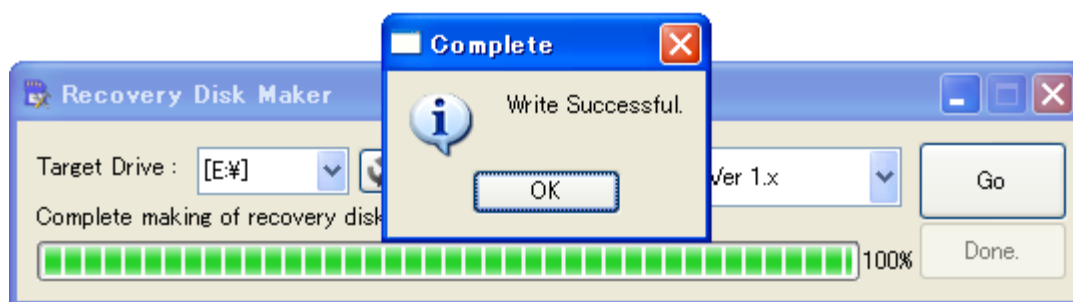


- Ver 1.x : GX8 本体裏のラベルに Rev の記載がない場合
- Ver 2.x : GX8 本体裏のラベルに Rev2 と記載がある場合

④ SD カードのフォーマット確認画面が開きますので、「Yes」をクリックします。

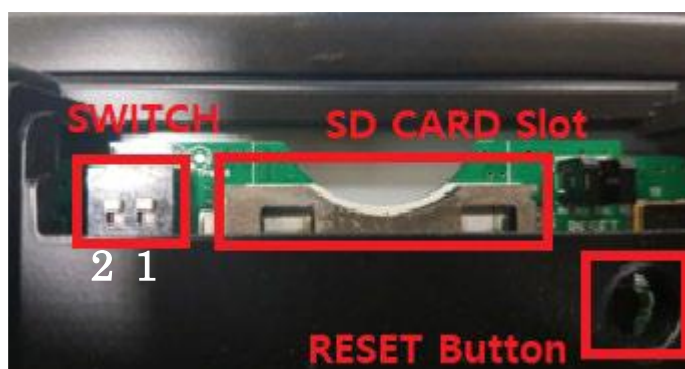


⑤リカバリディスクが正常に作成されると、下図画面が表示されます。「OK」をクリックします。



2. GX8 本体側でリカバリを行う

① GX8 本体の電源を OFF にし、SD カードスロットに、リカバリディスク (SD カード) をセットします。



② SD カードスロット横にある白いスイッチを下げます。

- GX8 本体裏のラベルに Rev の記載がない場合
スイッチ 1 とスイッチ 2 を両方下に下げます。
- GX8 本体裏のラベルに Rev2 と記載がある場合
スイッチ 1 のみ下に下げます。

③ GX8 本体の電源を ON します。

④ GX8 本体の画面に歯車のマークが表示され、リカバリが開始されます。

⑤ リカバリが正常に完了すると、ブザー音が鳴りますので、電源を OFF します。

- ⑥ SD カードスロットより、リカバリディスクを取り出します。
- ⑦ SD カードスロット横にある白いスイッチを両方上げます。
- ⑧ GX8 本体の電源を ON します。

以上で、リカバリは完了です。